



長浜小 学校だより '10.10.13 校長編集

学校だよりは本校ホームページで、www.hamada.ed.jp/nagahama

二学期が始まって早いもので一ヶ月以上が経過しました。とんでもない暑さの始まりでした。裏面のように現地改築の工事が進む中、学校の行事を実施してきました。

6年生修学旅行



小学校生活の中で一番の思い出になるであろう修学旅行。今年度は北九州市の自動車工場や地球環境・生き物の歴史博物館で課題を持って学習し、テーマパークでしっかり楽しみました。



5年生宿泊研修

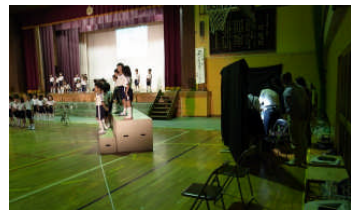


江津少年自然の家の宿泊研修。自分たちで昼ご飯を作ったり写真のようにやぐらを組んで遊んだり冒険の森を走ったりしました。夜はキャンプファイヤーに肝試し。盛りだくさんの自立体験になりました。



学習発表会

昨年は新型インフルエンザの流行で実施できなかった学習発表会。今年は無事に全プログラムをご覧いただくことができました。会場で一部ご紹介させていただいたように前日に故障した前幕を教育委員会の配慮で修理しました。一部の機材を周布小から借りたりして照明を工夫しました。



一年生の公演中に音響装置に不具合が発生するハプニングがありました。左の写真はその間の様子です。装置の回復に躍起になる先生たちの姿とその間じっと待っている一年生の様子が見えます。状況を理解して慌てず騒がず立派な態度でした。

10月とは思えない暑さの中、最後の全校合唱までご観覧ご声援をいただき誠にありがとうございました。みんなで取り組む行事で起こるハプニングやトラブル。それらを乗り越えるのも生きる力を育てる貴重な経験です。



小中一貫教育への取り組み

浜田市教育委員会の最重要課題として各中学校区の小中学校で一貫教育を推進することになりました。目指すものは次の四点です。

- | | |
|---|--------------------------------|
| ① | 各中学校区で一体となって生活習慣づくりをめざします。 |
| ② | 学ぶ意欲を高め、夢や希望に向かって努力する子どもを育てます。 |
| ③ | 学校不適應を考慮し、変化に対応できる子どもを育てます。 |
| ④ | ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う子どもを育てます。 |

これを受けて三中学校区の第三中学校・周布小学校・長浜小学校では今年度から次のように取り組むことにしています。

- 自分の力で学ぶ方法を身につけられるような手引きを小中で作成。
- 授業方法やテストの違いなど、小中の相違点に慣れるような場の設定。
- 家庭学習の時間確保に向け、保護者と協力して生活改善を推進。
- 授業公開を通じて三校による部会別教育研究会を試行。
- 夢や希望を持って自分の将来像を描けるよう環境整備・情報提供。
- 人権・同和教育に関する同一講師による児童生徒対象講演会共同実施。

これまでも様々な面で三校の協力・連携は行っておりますが、市をあげて行う一貫教育の推進は今年度からのものです。特にこの目的に沿って行う活動は随時お知らせします。

島根県学力調査結果より

4年生以上の子どもの学力調査結果から見える特徴は次の通りです。

- 国語・算数・社会科は総合的に県平均・市平均を上回っている。
- 特に国語・算数・社会科の基礎的な学力は県平均及び市平均を上回っている。
- 読書量の多い児童が各学年とも目立つ。
- 各教科とも活用力を試す項目について比較的得点が低い。
- 理科については総合的に県平均・市平均を下回っている。
- 学校が好き、勉強が好きと答えた児童が期待したほど多くない。
- 1日3時間以上など、テレビ・ビデオ・ゲームの時間が長い児童が目立つ。
- その分だけ家庭学習の時間が十分でない児童が多い。

総合的には長浜小学校児童の学力は他と比べて低くはありません。しかし、上記のような課題があり手立てを講ずる必要があります。特にテレビやゲーム機などのメディアに費やす時間が問題です。テレビやゲームはスイッチを入れて選ぶだけで楽しめます。とっても簡単で便利です。簡単で便利な道具は人間の基本的な体験をすべき「子ども」にはマイナスになることが多いものです。ぜひ相談して学習時間に回せるようにしましょう。